

ウィーン・フィルの中心メンバーによるニューイヤーコンサート！

## ウィーン・リング・アンサンブル

2026年1月5日(月)午後7時開演(6時15分開場)

武蔵野市民文化会館 大ホール

【チケット発売中】料金(全席指定)  
 ①一般 5000円 ②友の会 4000円

2016年まで長年ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団の名コンサートマスターとして団を率いたライナー・キュッヒルを中心に、  
 ウィーン・フィルの腕利きの主要メンバー9名が集結！  
 ウィーンの新年の空気をそのままお届け！  
 ウィーン情緒あふれる名ワルツ、ポルカがたっぷりのニューイヤーコンサート!!



©Martin Kubik

[曲目] J.シュトラウス2世：ワルツ「芸術家の人生」「おしゃべりなかわいい口」ほか



[出演・ワークショップ講師] 明和電機社長

オタマトーンで大人気！

## 明和電機ナンセンスマシーンライブ in武蔵野

2026年2月15日(日)午後2時30分開演(2時開場)

武蔵野市民文化会館 小ホール

【チケット発売中】料金(全席指定)  
 ①一般 2500円 ②友の会 2250円 ③中学生以下 500円  
 ④親子セット券 2700円 ※4歳以上入場可 ⑤ワークショップ参加チケット 500円(小・中学生限定)

オタマトーンなどユニークなマシーン楽器(通称ナンセンスマシーン)の発明で知られる明和電機。音が鳴る、光る、動く、そして笑える！明和電機社長が自ら操る、奇想天外なマシーンたちが繰り広げるライブパフォーマンス。子どもも大人も夢中になる、唯一無二のエンターテインメントショー！

同時開催



明和電機社長と一緒に「チワワ笛」をつくろう

公演前の午前11時30分から、公演チケット購入の小・中学生50名限定で、オタマトーンの元になった手作り楽器「チワワ笛」制作ワークショップを開催！要ワークショップ参加チケット(500円)購入。会場・時間などの詳細は武蔵野文化生涯学習事業団ホームページをご覧ください。

## 武蔵野市民文化会館

【チケットのお申し込み】

0422-54-2011

- インターネットからも申し込みできます。
- 電話、窓口予約の場合、アルテ友の会に同時に加入可能です(年会費1000円)。インターネット予約では同時に加入できません。

〒180-0006 武蔵野市中町3-9-11

【チケット取り扱い窓口】武蔵野市民文化会館／武蔵野公会堂／吉祥寺シアター／武蔵野プレイス



ホームページ



X (旧Twitter)



公演情報サイト



Instagram

\*出演者、内容はやむを得ず変更となることがあります。最新の公演情報については事業団ホームページをご覧ください。

\*武蔵野市民文化会館、吉祥寺美術館、吉祥寺シアターなどの文化施設は(公財)武蔵野文化生涯学習事業団が管理、運営しています。

# ART

# MUSASHINO CULTURE

## 所蔵作品展 版画の魅力 技法の共演

2026年1月17日(土)～3月1日(日)

休館日 | 1月28日(水)、2月18日・25日(水)

吉祥寺美術館は2002年の開館以来、武藏野市にゆかりのある作家の作品を収集してきました。2500点を超える所蔵品の中には、約1600点の版画作品があります。今回の所蔵作品による企画展では、さまざまな技法による版画作品を紹介します。

もとは同じ文字や図像を複数作るための情報伝達の有効な手段として発達した版画は、近代以降その役割から解き放たれ、独立した芸術表現の手段の一つとなりました。版画は、版の形状から凸版、凹版、平版、孔版の4つの形式に分類されます。さらに版の素材や構造の違いにより、独特の温かみや力強さを持つ「木版」、直刻法・腐蝕法で線の強弱や面の表現も可能な「銅版」、繊細な描画をそのまま表現できる「石版(リトグラフ)」、均一な色面構成が特徴の「シルクスクリーン」などの種類に分けられます。前述の通り、版画にはさまざまな技法がみられ、それぞれに特徴的な表現が可能な版画は、さらに作家個々人によるオリジナルの技法・表現が加えられたことにより、同じ版種でも多種多様な表現が生まれ、各技法が持つ独特的個性を楽しむことができます。

本展では、武藏野市が所蔵する織田一磨(1882-1956)・浜口陽三(1909-2000)・一原有徳(1910-2010)・南桂子(1911-2004)・萩原英雄(1913-2007)・清水昭八(1933-1996)・沢田哲郎(1935-1998)による版画作品を取り上げ、多彩な魅力をお楽しみいただきます。

会期中、関連イベント「銅版画ワークショップ」を行います。  
詳細は美術館ホームページをご覧ください。



沢田哲郎《TRANQUILLITY (I)》1988年  
シルクスクリーン、紙



一原有徳《滴》1975年 アルミニウム板腐蝕、紙

## 武藏野市立吉祥寺美術館

開館時間 午前10時～午後7時30分

休館日 每月最終水曜日(祝日の場合は翌日)

年末年始、展示替えおよび特別整理期間

入館料 一般300円／中高生100円

(小学生以下・65歳以上・障害者は無料)

交通案内 JR・京王井の頭線「吉祥寺駅」下車 北口から徒歩3分



T 180-0004  
武藏野市吉祥寺本町1-8-16  
FFビル(コピス吉祥寺A館)7階  
TEL: 0422-22-0385



ホームページ



X (旧Twitter)



Facebook